

広島空港アクセス路線（宮島路線）運行実証実験業務 企画提案書作成要領

広島空港アクセス路線拡充検討プロジェクトチームが実施する、広島空港アクセス路線（宮島路線）運行実証実験業務に係る企画提案公募（プロポーザル）に関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおり。

1 企画提案時の提出書類

(1) 企画提案書

- ① 表紙 正本1部、副本6部
 - ② 事業者概要 //
 - ③ 運行企画書 //
 - ④ 運行計画、運行スケジュール及び運行収支計画 //
 - ⑤ 業務実施体制図 //
- ※①～⑤までを一緒に綴ること。

- (2) (1)の内容を含む日本工業規格A4判電子データ 1部

2 作成要領

(1) 一般事項

- ① 用紙は、原則A4版両面、横書き、長編綴じとすること（必要に応じ、A3版折込みを可とする）。
- ② ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

(2) 企画提案書について

「広島空港アクセス路線（宮島路線）運行実証実験業務仕様書」に基づき提案すること。

- ① 表紙（任意様式）
 - ・タイトルは「広島空港アクセス路線（宮島路線）運行実証実験業務」とすること。
- ② 事業者概要（任意様式）
 - ・会社概要、乗務員数、車両保有数、他路線の運行状況、他社会実験の実績等を記載すること。
 - ※コンソーシアム（共同事業体）を構成して参加する場合は、構成事業者ごとに必要。
- ③ 運行企画書（任意様式）
 - ・宮島路線の自主運行に向けて、運行実証実験期間中の、下記に掲げる取組項目に関して、インフォメーションパッケージの各種データ等を活用し、提案者の知識や経験、ノウハウ等を生かした、より実効性の高い企画を提案すること。

取組項目	提案内容
運行車両	車種（座席数を含む）、台数、年式、バリアフリー法対応 等
運行方法	運賃設定、ダイヤ、便数、経路、停留所、事前予約システム 等
運行対策	積み残し対策、渋滞対策 等
付加サービス	キャッシュレス決済、手荷物配送サービス 等
運行改善	収集データの種類、運行改善に向けたデータ活用方法 等
利用促進	広報、広告、PR、イベント、セールス 等
その他	新型コロナウイルス等の感染予防対策への対応 等

④ 運行計画、スケジュール及び運行収支計画（任意様式）

- ・運行実証実験期間も含めた今後5年間の運行計画、スケジュール及び運行収支計画（運賃収入、運行準備経費、運行経費、利用促進経費、補助金等の見込値を反映）について記載すること。

⑤ 業務実施体制図（任意様式）

- ・業務の指揮命令系統やスタッフの配置等を記載すること。
- ・業務スタッフごとに、年齢・役職名・実施する業務内容・職歴・業務実績などを具体的に記載すること。

※コンソーシアム（共同事業体）を構成して参加する場合は、コンソーシアム内の事業者間の役割分担や指揮命令系統に留意し記載すること。